NEWS RELEASE

平成 27 年 11 月 24 日

各　　位

会　　社　　名　株式会社フライトホールディングス
代表者の役職氏名　代表取締役社長　片　山　　圭一朗
（コード番号:3753 東証第二部）
問い合せ先　代表取締役副社長　松　本　　隆　男
金(こん)　浩　樹
電　話　番　号　03-3440-6100（代）

ペイメント・マイスター for J-Mupsが外貨建てカード決済に対応

～訪日外国人向けに決済のその場で「自国通貨建て」でのカード決済が可能に～

子会社の株式会社フライトシステムコンサルティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 片山圭一朗、以下当社）は、スマートデバイスを活用したクレジットカード・銀聯カードなど複数の決済処理ができる新サービス「ペイメント・マイスター for J-Mups」のバージョンアップを行い、訪日外国人向けの外貨建てカード決済サービスに対応することを発表いたします。

当社は、国内のスマートフォン決済先駆者として、2010 年 9 月より国内初の大企業向けタブレット連動型カード決済ソリューション「ペイメント･マイスター」を販売、また 2013 年 4 月には J-Debit(*1)、電子マネー、銀聯カード、クレジットカードといった決済を一台で実現できるマルチ決済端末「Incredist（インクレディスト）」の提供を実施しており、すでに高級ホテル施設での決済、レストランのテーブルチェックや観光タクシーでの決済、並びに旅行代理店等、幅広い業種に導入いただいております。更に 2015 年 4 月からは「ペイメント・マイスター for J-Mups」として、磁気クレジットカードの他、IC チップ付きクレジットカード決済にも対応しており、時代のニーズにあわせた決済手段を幅広く提供しています。
（公式サイト：https://www.flight.co.jp/meister/）



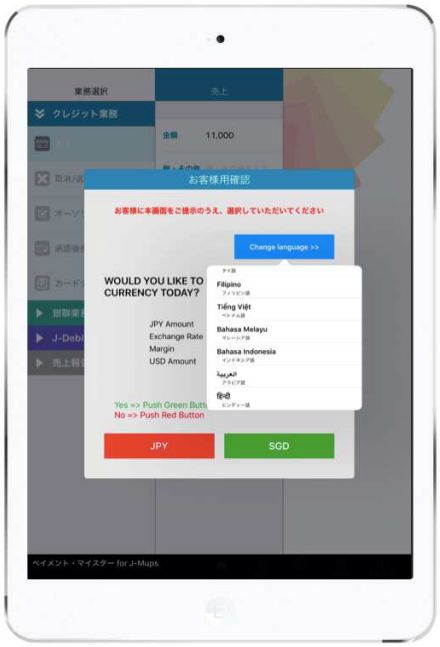
この度バージョンアップした「ペイメント･マイスター for J-Mups」は、接続先決済センターを「J-Mups（ジェイマップス）」とし、今般、急増する訪日外国人の一層の利便性向上を目的に、外貨建てカード決済サービス「DCC（ダイナミック・カレンシー・コンバージョン）決済サービス」の機能が追加されました。



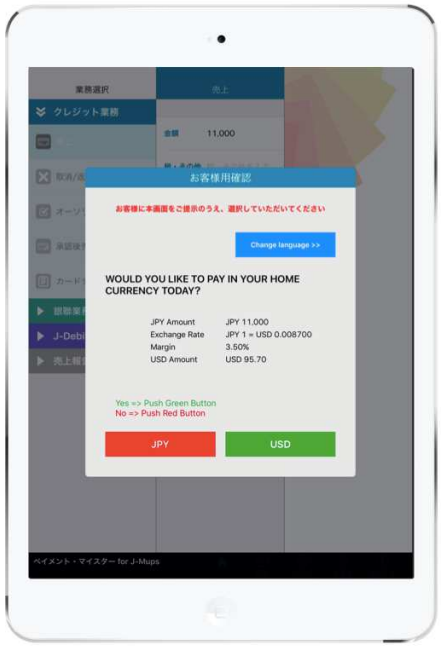
「DCC 決済サービス」は、日本国内において海外発行カード（Visa と MasterCard®）による多通貨（*2） 建ての決済を可能とするサービスで、訪日外国人は「円建て」か「自国通貨建て」かの選択が可能となり、為替変動の心配なく、利用時点の為替レートで支払金額を確定することが可能になります。

2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて日本政府が 2014 年 6 月に発表した施策【観光立国実現に向けたアクション・プログラム 2014 －「訪日外国人 2000 万人時代」に向けて－】（*3）に沿って、今後多数の外国人観光客が来日することになります。「ペイメント・マイスター for J-Mups」では、ソフトウェアの拡張性を最大限に活かし、時代の流れを先取りした最先端の決済ソリューションを提供してまいります。

■利用画面イメージ



言語選択画面イメージ



通貨選択画面イメージ

■対応通貨について（2015 年 11 月現在）

DCC決済サービス 対応言語一覧		
1	English	英語
2	German	ドイツ語
3	French	フランス語
4	Spanish	スペイン語
5	Italian	イタリア語
6	Chinese (both types)	中国語(簡体)
7		中国語(繁体)
8	Korean	韓国語
9	Russian	ロシア語
10	Swedish	スウェーデン語
11	Thai	タイ語
12	Filipino	フィリピン語
13	Vietnamese	ベトナム語
14	Bahasa Malaysia	マレー語
15	Indonesian	インドネシア語
16	Arabic	アラビア語
17	Hindi	インド語
18	Japanese (for staff)	日本語

DCC決済サービス 対応通貨一覧		
1	USD	米ドル
2	EUR	ユーロ
3	GBP	UKポンド
4	CAD	カナダドル
5	AUD	豪ドル
6	HKD	香港ドル
7	SGD	シンガポール・ドル
8	TWD	台湾ドル
9	KRW	韓国ウォン
10	THB	タイ・バーツ
11	MYR	マレーシア・リンギット
12	PHP	フィリピン・ペソ
13	IDR	インドネシア・ルピア
14	RUB	ロシア・ルーブル
15	CHF	スイス・フラン
16	SEK	スウェーデン・クローナ
17	AED	UAEディルハルム
18	VND	ベトナム・ドン
19	INR	インド・ルピー

■利用イメージ



■Incredist について

スマートデバイス向けマルチ決済装置で、1 台で日本市場の特性に合わせた複数の決済が可能（クレジットカード（磁気カード・IC 付きカード）、銀聯カード、J-Debit、電子マネー）です。Bluetooth4.0 対応で機器を選ばない新しい決済の形を提供しております。(iOS 機器 *Bluetooth4.0 対応)

*1 J-Debit とは、金融機関のキャッシュカードを利用し、買い物などの支払いができるサービスで、「キャッシュカードによるデビット取引」のことです。

*2 米ドル、韓国ウォン、豪ドル、台湾ドル、ユーロなど 19 通貨（2015 年 11 月現在）

*3 観光立国推進閣僚会議「観光立国実現に向けたアクション・プログラム 2014 ー「訪日外国人 2000 万人時代」に向けてー」

以上